

## 平成22年西東京市教育委員会第10回定例会会議録

- 1 日 時 平成22年10月26日（火）  
開会 午後2時04分 閉会 午後2時51分
- 2 場 所 防災センター6階 講座室2
- 3 付議事件 別紙議事日程のとおり
- 4 出席委員 委 員 長 竹 尾 格  
委員長職務代理者 沼 本 禧 一  
委 員 宮 田 清 藏  
委 員 角 田 富美子  
委 員 森 本 寛 子  
教 育 長 野 崎 芳 昭
- 5 出席職員 教育部特命担当部長 二 谷 保 夫  
教育部副参与兼教育企画課長 櫻 井 勉  
教育部副参与兼学校運営課長 山 本 一 彦  
教育部副参与兼教育指導課長 前 島 正 明  
統 括 指 導 主 事 岡 本 賢 二  
教 育 支 援 課 長 南 里 由美子  
社 会 教 育 課 長 磯 崎 修  
教育部副参与兼公民館長 相 原 昇  
図 書 館 長 奈 良 登喜江  
指 導 主 事 山 縣 弘 典  
指 導 主 事 宮 本 尚 登
- 6 事務局 教育企画課企画調整係長 清 水 達 美  
教育企画課企画調整係主任 坂 本 義 隆
- 7 傍聴人 1人

平成22年西東京市教育委員会第10回定例会議事日程

日 時 平成22年10月26日（火） 午後 2 時00分から

会 場 防災センター 6 階 講座室 2

- 第 1 会議録署名委員の指名
- 第 2 議案第 45号 西東京市立学校の教職員の処分の内申について
- 第 3 報告事項 (1) 第 3 回市議会定例会報告  
(2) 損害賠償の額の決定についての専決処分について  
(3) 西東京市個人情報保護条例第23条に基づく諮問について（答申）
- 第 4 そ の 他

西東京市教育委員会会議録

平成 2 2 年 第 1 0 回 定例会  
( 1 0 月 2 6 日 )

議事の経過

竹尾委員長 会議に入る前に、本日の議事日程についてお諮りをいたします。

日程第2 議案第45号 西東京市立学校の教職員の処分の内申について及び日程第3 報告事項(3) 西東京市個人情報保護条例第23条に基づく諮問について(答申)は、個人情報に関する案件でございますので、西東京市教育委員会会議規則第13条第1項ただし書きの規定に基づきまして、会議を秘密会とし、日程第4 その他の後に開催したいと思いますが、御異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

竹尾委員長 さよう決定させていただきます。

竹尾委員長 ただいまから平成22年西東京市教育委員会第10回定例会を開会いたします。これより直ちに本日の会議を開きます。

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。本日は宮田委員をお願いいたします。

竹尾委員長 日程第3 報告事項、を議題といたします。

質疑は一括して行いますので、説明を順次していただきたいと思えます。

まず、(1)第3回市議会定例会報告を議題といたします。

報告事項の説明を求めます。

二谷特命担当部長 それでは、平成22年市議会第3回定例会に関しまして、御報告をいたします。

平成22年市議会第3回定例会は、今年の9月3日から10月5日まで開催されました。

初めに、条例関係でございますけれども、教育委員会が申し出をして市長が提案した条例につきましてはございません。教育委員会に関する請願・陳情につきましてもございませんでした。

続きまして、一般質問でございます。9月6日から9日までの4日間、行われました。教育関係では、23名の議員さんから32問の質問が寄せられております。主な内容といたしましては、学校施設の適正配置、30人程度学級、少人数学級関係、中学校完全給食実施に向けた取り組み、通学区域の見直し、中原小学校・ひばりが丘中学校の建てかえ、通学路の安全確保、そのほか熱中症対策、これは主にエアコンの設置についてでございます。それですとか、校庭の芝生化、さらには市所有の文化財、公民館・図書館関係等、多岐にわたっております。詳細につきましては、お手元に資料をお配りしておりますので、後ほど御参照いただければというふうに考えております。

私のほうからは、簡単ではございますが、以上、報告とさせていただきます。

竹尾委員長 質疑は、後で一括して行いたいと思えます。

次に、(2)の損害賠償の額の決定についての専決処分についてを議題といたします。

櫻井教育企画課長 それでは、損害賠償の額の決定についての専決処分について、御報告させていただきます。

この専決処分は、菅平少年自然の家職員が、勤務時間中、公務で庁用自動車を運転中に起こしました物損事故に対する損害賠償でございます。損害賠償の額、相手方、理由等につきましては、お配りしております専決処分書にあるとおりでございます。

当専決処分につきましては、11月に開催予定の第4回市議会定例会に御報告いたしますので、それに先立ちまして本委員会に御報告申し上げるものでございます。

なお、事故防止につきましては、今後より一層の徹底を図るよう、部内会議等を通じ、各職員に通知してまいります。

以上でございます。

竹尾委員長 説明が終わりました。質疑を受けます。

角田委員 この夏、とても暑かったですけれども、それでも休みの間に授業をした学校はあるんですか。

前島教育指導課長 ございます。夏休み期間、5日までということで、各学校の裁量に任せているので、何校か夏休みを遅らせたり、夏休み後の授業を早めたりした学校が何校かございます。

角田委員 冷房もなしで大丈夫だったんですか。熱中症とかはなかったんでしょうか。

前島教育指導課長 熱中症の報告は特にございません。ただ、学校の中には特別教室等で冷房の入っている部屋がございますし、あと、プールなどの授業を中心ということで、授業内容や授業場所を工夫して各学校で対応していったというふうに聞いております。

角田委員 そうすると、来年もこういうふうに暑くても何とかやっていけるということですか。それとも、エアコンを何か考えようとしているのでしょうか。そのあたりを教えてください。

前島教育指導課長 エアコンの設置についてはまた別問題なんですけども、来年度も教育課程の受理の段階で、やはり授業時数を確保して、各学校特色ある教育活動をしていただくという趣旨からいうと、今年度と同程度、授業日数の確保、夏季休業期間中に授業を行うことについてはある程度認めていこうというふうに思っております。これは、東京都の方向性に沿ってやっていこうと思っております。

山本学校運営課長 クーラーの設置でございますけども、市財政を勘案しながら、今後検討してまいりたいというふうに考えております。

以上でございます。

角田委員 ついでにそれではエアコンのことで。東京都は、23区は全部入っているというふうに新聞には出ておりましたけれども、こちらの市は入っていないところもたくさんあるというふうに理解しておりますけれども、そのあたりは、この格差というか、差は特に考えないのですか。

山本学校運営課長 今、御指摘のとおりで、一般的な報道としてつかんでいる限りでは、23区については設置していないところも設置するというふうに動いておりますので、ほぼ100%に近いというふうに認識しております。市部につきましては17%程度というふうにつかんでおります。全市でいわゆるエアコンを設置しているところというのは、私どものほうは各種の調査で見ると、2市ほどあるというふうに確認しています。それは、ちょっと特

殊事情かなというところがございます。特殊事情というのは、いわゆる横田基地の関連で全市的に設置が済んでいるというふう読みかえができるんだらうというふうな市があります。一般的には、まだ、多摩地域につきましては、普通教室については都内に比べるとはるかに低い設置率というふうになっております。

以上でございます。

宮田委員 やはり、今年の夏のようなことが今後、温暖化で続くということが予測されます。お金の問題と先ほどおっしゃいましたけれども、順位を上げて、先ほどの市の市会議員のいろんな質問にもエアコンのことが書いてありましたけれども、やはり子どもの健康第一ということをお考えになって、特に低学年のほうから順次設置していくということを、私、教育委員としてもお願いしたいと思えます。

竹尾委員長 そのとおりだと思います。23区は私の聞いたところでも、杉並区が意外だなと思ったんですが、杉並区を最後に全部がなったというふうなことをニュースで聞いたんですが、そういうふう聞いていたんですが、多摩のほうもちゃんとやってほしいなと思えます。

ほかに質疑はございませんか。

沼本委員 全校エアコンを設置するのが望ましいわけですが、学校訪問なんかに行きますと、何か空気がよどんでいるような風通しの悪い教室もあるわけなんですね。そういうところは是非、早目にしてあげてほしいな、環境を整えてほしいというふうな感じはします。

竹尾委員長 何か、決意のほどはありますか。

二谷特命担当部長 今、非常に貴重な御意見をいただきまして、ありがとうございます。私どももできるだけ御要望に沿いたい、子どもたちの健康管理、それから教育環境をよくしていきたいということについては同じ思いでございます。ですので、先ほど担当課長のほうから財政的な問題もあるということをお答弁させていただきました。確かにその点もございませぬけれども、できるだけ努力はしていきたいということは考えております。

なお、私どもの市だけではなくて、市長会としても東京都のほうに、空調の関係について東京都に緊急の財政的な支援をとというようなことで要望書も出すというようなことも聞いておりますので、東京都への働きかけ等もして行って、できるだけそういうような環境も整えられるように努力はしていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

宮田委員 今度の補正予算なんかにも、今、ちょうど意見を聞いているところなんですね。一般のコンピューターで見ますと、そういうのにエアコン設置というようなことで出して。何に使ったらいいかみんな困っているような状況ですから、そういうのを積極的に取り上げてもらったらいかがでしょうか。

竹尾委員長 今の宮田委員の御発言に対して、当局のほうは何かありますか。

山本学校運営課長 今のを直接、私どもが国のほうにどうかということはなかなか……

宮田委員 いや、パブリックコメントを募集中なんですよ。だから、私、そのパブリックコメントというのを言おうと思って、ちょっと出なかったんですが……

山本学校運営課長 そのあたりも含めて検討させていただきたいと思っています。

竹尾委員長 是非、そういう機会を積極的に利用するとよろしいかと思えます。

ほかに質疑はございませんか。

沼本委員 定例についてですか。

竹尾委員長 今、報告事項のところ。

沼本委員 定例のことだけですか。

竹尾委員長 いや、今二つ、市議会の定例報告と、それから損害賠償決定の専決処分と二つを議題にしておりますので、報告事項はその2件なんですけど、いかがでございますか。

角田委員 教えていただきたいんですけど、図書館のことで、この質問にもありましたけど、電子書籍化に伴う図書館の対応というのがあまりよくわからないので、今、電子図書が図書館との関係でどのように利用されて、またどのように考えられているのかというのをちょっと教えていただけませんか。

奈良図書館長 今、この二、三年電子書籍が盛んに出版されるようになって、またこれから増えていくという傾向にあります。今年、総務省などの三省で合同で報告書を国が出しました。デジタルというか電子書籍に対してどうしていくかということが内容です。それで、国会図書館などがモデルケースになりまして、出版とか提供の仕方とか、それからあと著作権の問題ですとか、いろいろな課題をこれから解決していくということです。西東京市の図書館では、国とか他の自治体の動向を見まして、それから動きだそうかと思っております。

角田委員 私たちも、西東京市のこの図書館を、電子図書との関係でうまく利用できるよくなるということなんですか。

奈良図書館長 その可能性もあると思います。

角田委員 そうなんですか。ありがとうございました。

沼本委員 今の電子図書について、この間、NHKで放送していましたが、そのときに私も、西東京の図書館はこれからどういうふうに対応していくのかなというふう感じて、これはかなり速いスピードで進んでいくと思うので、周りを見ながらということも大事かもしれないけども、やっぱり西東京市の図書館として電子図書に対してどう対応していくかということとすぐに考えていけないんじゃないかなというふうに思います。

奈良図書館長 御意向を受けやっていきます。

竹尾委員長 しっかりして、トップを走るくらいのことじゃないとね。意気込みでもいいからやっていってください。

ほかに質疑はございませんか。 質疑を終結します。

以上で報告事項を終わります。

竹尾委員長 日程第4 その他、を議題といたします。教育委員会全般についての質疑を行いたいと思います。

沼本委員 昨年の冬にかなり全都的というか全国的にインフルエンザの問題が出てきましたよね。それでかなり混乱をしたり、ああいうふうに爆発的に増えたものですから、前例がないというようなことがあったと思うんですけども、今年は、もしああいうふうに流行したときに、昨年度の経験がいっぱいあると思うんですね。早目早目に西東京は西東京としての手を打っていくということが、子どもの安全とか健康の面で非常にいいことであるので、是

非それを早く進めてほしいというようなことを思っています。

山本学校運営課長 インフルエンザの問題につきましては、昨年も、確かに初めてのケースということで、いろんな情報が交錯いたしました。その中で西東京は、東京都がインフルエンザの発生時に臨時休業の扱いをどうするかという方針を出す前に実は市独自の方針を出しました。その後、都が逆に、その通知が出たということで、それに合わせて整合性をとり直したというところがありました。そのような関係で、私どもとしては、昨年もかなり早目早目に手を打ってきたというふうに考えております。今年度につきましても、校長会等も通しまして、昨年のインフルエンザの二の舞にならないように手洗い、うがいの励行だとか健康管理に取り組んでほしいということ、既に通知を出しておりますので、そういったことで、今年度も問題が大きくならないように対応してまいりたいというふうに考えております。

沼本委員 去年問題になったのは、学校では、インフルエンザが流行すると学級閉鎖とか学校閉鎖。ところが、児童保育ですか、あそこはそういうことがないんだよね。だから、そこで流行がまた促進されるというか増大される可能性があるんで、そこら辺が去年も問題になったんじゃないかと思っておりますので、今年はそうならないような何か対策を是非お願いしたいと思っております。

竹尾委員長 何かございますか。

山本学校運営課長 今回の御指摘の部分でございますが、昨年も確かにそのように御指摘をいただいたところでございます。ただ、例えば学童とか、それから保育園の関係でございますが、どうしてもふだん保護者の方たちがおうちにいないお子さんを預かっているという施設の性格上の問題がありまして、なかなか学校のように一斉に休園するというのが難しいというふうに、担当課とも調整した結果、話としていただいております。それらを踏まえながら、今後もまた随時調整をしていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

竹尾委員長 ほかに質疑はございませんか。

角田委員 答えられればいいのですが、学童で思い出したんですが、先日、学童が民営化されようとしているというのがニュース等々で出ておりますね。確かに保育園は今、民営化がどんどん進んでおります。そうしていくと、この西東京市も学童を民営化しようという動きはあるのですか。

二谷特命担当部長 前の職の関係がありますので、私のほうからお答えさせていただきます。前の職を離れてちょっと時間がたっていますので十分なお答えではないかもしれませんが、御了承いただきたいと思っております。

学童の民営化につきましては、既に幾つか西東京市は民営化しております。それは十分、保護者の方とも話し合いをした上で了解をいただいております。それで、基本的には従前のやっている学童保育の質を落とさない、これが大前提という形でやっておりまして、既に何園かは民営化しております。ただ、その場合は、実際の民営化に当たりましては、主に地元のNPO法人のほうに現在は委託をしているということで、今後につきましては、それ以上ちょっと私も明確なお答えが非常に難しいところなんですけども、NPOですとか、それから民間委託というのが一定の数の率で進んでいくのかなという気はします。



ただ、先ほど申し上げましたように、学童保育の質を落とさないというのが大前提の上で、それと保護者の方とも十分話し合いの上で進めていくというふうな形になろうかと思えます。以上でございます。

竹尾委員長 ほかに質疑はございませんか。 質疑を終結します。

以上で日程第4 その他、を終わりいたします。

竹尾委員長 次に、議案第45号と報告事項(3)は、先ほどお諮りしましたとおり、個人情報に関する案件であることから、西東京市教育委員会会議規則第13条第1項ただし書きの規定に基づきまして、会議を秘密会とさせていただきます。

恐れ入りますが、関係者以外の方は退席をお願いいたします。

暫時休憩いたします。

午後 2 時 2 5 分 休 憩

午後 2 時 5 1 分 再 開

竹尾委員長 会議を再開いたします。

以上をもちまして平成22年西東京市教育委員会第10回定例会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

午後 2 時 5 1 分 閉 会

西東京市教育委員会会議規則第29条の規定によりここに署名する。

西東京市教育委員会委員長

署 名 委 員